

令和元年度 第7期第1回 新潟市新津地区公民館運営審議会 議事概要

日 時： 令和元年7月10日（水） 午後3時30分～5時

場 所： 新潟市新津地区公民館 305研修室

出席者： 新潟市新津地区公民館運営審議会 大沼委員，小原委員，川瀬委員，相馬委員，
滝澤委員，田村委員，中島委員，渡辺（和）委員，渡邊（香）委員
事務局 新津地区公民館長，新津地区公民館主幹，潮田，萱森，安中
小須戸地区公民館長，玉井

1 平成30年度事業報告について

（事務局） 平成30年度の事業を報告（資料1-1，1-2）

※新津地区公民館，小須戸地区公民館の順で

（川瀬委員） 新津地区公民館で中止になっている事業がいくつかあるが，主な理由
は？

（事務局） 中止した事業（講座）は2つある。1つは、「コミュニティコンサート」で，これは金津地区コミュニティ協議会と連携して，3年ほどやってきたが，地域の人たちでサークル活動に移行したこともあり，公民館事業としては，終了させていただいた。もう1つは選べる子育て応援講座「エール」で，こちらは講師との日程調整がうまくいかず，やむを得ず中止とした。

（渡辺議長） 私からひとつよろしいか。新津地区公民館の「秋葉区の学び」について，桂家をとりあげて大変好評だったと聞いている。受講を希望したにもかかわらず定員がいっぱいになって受講できなかった人はいなかったか。

（事務局） 秋葉区の学びについては，大変好評であったため，当初春の1回だけを計画していたが，急遽同じ内容で秋にも1回実施した。秋については，春に受講した人は受講できないこととして募集をかけ，30数名の方が受講された。日程等の都合で受講できなかったという人も2，3人いたように思う。

（事務局） 事業評価シートについて説明（資料1-3，1-4）

（中島委員） 記載誤り等があるので，修正願いたい。1つめは，「1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業」の「事業数」欄右側の「◆おはよう朝ご」となっているので「◆おはよう朝ごはん」としてほしい。2つめは，「2. 学・社・民の融合による人づくり，地域づくりを推進する事業」の「館長評価」欄中，「少しづつ」は「少しずつ」の誤り。3つめは「評点」のコメント欄について。これは誤りというより，書き方の問題なのだが，評点のコメントが不十分である。例えば「効率性」など評点の説明になっていない。どこが効率的なのか，労力が適当だったの

か、時間が適当だったのか、事業費が適当だったのか、実費負担額が適当だったのかという記述がない。小須戸の方が分かりやすいので、そのように記載してほしい。もうひとつ書き方のことであるが、「5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業」の「館長評価」欄で、「一部の受講者でサークルが結成され今後の講座のボランティアとして活用でき目的は達成されたと思う」という記載があるが、これはちょっとお役所目線のコメントに思われる。「活躍が期待される」くらいの表現で良いのではないか。

(事務局) ご指摘ありがとうございます。

(渡辺議長) 新津地区公民館の評価シートでは「A」が1つもない。これだけ頑張っているのだから、ひとつくらいは「A」があっても良いのではないか。

(事務局) 「A」としたい事業もあったが、担当職員の自己評価が意外と謙遜して低かったため、私もすべてには参加できていないこともあり、職員の評価を参考に評価したところ、「A」がひとつもない結果になってしまった。

(川瀬委員) 新津地区公民館の評価シート中「2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業」の「成果」欄で目標値が入っているのに結果が入っていない欄がある。これはどういうことか。

(事務局) お粗末な話ではあるが、事業終了後アンケートを取っていなかったことに気付いたため、「結果」を入れられなかったもの。今後はきちんとアンケートを取り、結果を記載していきたい。

(渡辺委員) 最終的な意見の集約は議長と副議長でまとめるということによろしいか。

(委員各位) 了承

2 平成31年度新潟市公民館事業の基本方針について

(事務局) 「平成31年度 新潟市公民館事業の基本方針」について説明(資料2)

(中島委員) 元号表記はこれで良いのか。

(事務局) この基本方針が出されたのが4月1日であり、まだ平成31年である。これについては、今年度1年間を通じて「令和元年」と読み替えることができることとされている。次に説明する事業計画では、4月1日付けで計画されているが、新しい元号を使っている。

3 平成30年度事業計画について

(事務局) 令和元年度事業計画について説明(資料3-1, 3-2)

※新津地区公民館, 小須戸地区公民館の順で

(川瀬委員) 新津地区公民館の7番, おはよう朝ごはん料理講習会は, 昨年が2回, 今年は9回となっている。この事業は, コミ協や学校からの要望により実施するものと聞いているが, 今年はどれだけの要望をいただいているのか。

(事務局) 4月から要望が来ており、現在9校から要望がある。そのうち7校は実施済みである。

(相馬委員) 小須戸地区公民館の20番、「楽しく健康フィットネス」は満足度も高かったということだが、今後サークル活動化する予定はあるか。

(事務局) 講師と希望者が話し合っていると認識しているが、参加者も仕事も持っているし、年代差も結構あったように考えているので、若干難しいのではないかと感じているが、講師とやりたい方向で話をしている。

(小原委員) 新津地区公民館の6番、「あきは未来塾Ⅱ」で地域資源を活用した地域活性化に取り組むとのことだが、地域資源と「苔玉」がいまいち結びつかない。どういう経緯だったかお聞かせ願いたい。

(事務局) この事業は、徳島で地域に生えている木々の枝や葉っぱを日本料理のはしおきやツマに使って、地域の活性化を図ったという事例を参考に、地元の秋葉山などに生えている苔を使用して「苔玉」を作り、地域活性化の一助にできればと考え企画したもの。ビジネス展開をするのであれば、きちんと手続きを踏まなければならないということを学んでいただきたいと考えている。

(渡邊(香)委員) 秋葉区内に苔玉をつくっている事業所がある。そこから購入するというのではなく、あくまで地域の自生している苔を使って「苔玉」を作るという理解でよろしいか。

(事務局) 昨年、試しに1回講座を開いた。そのときは、きちんと関係課に許可を取り、道路脇の土留めや秋葉山から苔を採取し、苔玉を作った。今言われた事業者は全く関係ない。

【配布資料】

- ・資料1-1 平成30年度 事業報告(新津地区公民館)
- ・資料1-2 平成30年度 事業報告(小須戸地区公民館)
- ・資料1-3 平成30年度 事業評価シート(新津地区公民館)
- ・資料1-4 平成30年度 事業評価シート(小須戸地区公民館)
- ・資料2 平成31年度 新潟市公民館事業の基本方針
- ・資料3-1 令和元年度 事業計画(新津地区公民館)
- ・資料3-2 令和元年度 事業計画(小須戸地区公民館)